

ぼうはん
防犯

ネット犯罪から身を守る

サイバー犯罪



なまえ

年

組

番

点

1 フィッシングの被害にあった場合の経過を
順番に並びかえましょう。(1問5点:20点)

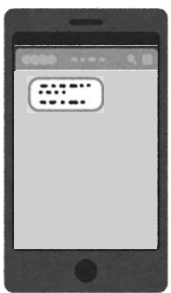
① フィッシングサイトに誘
導される



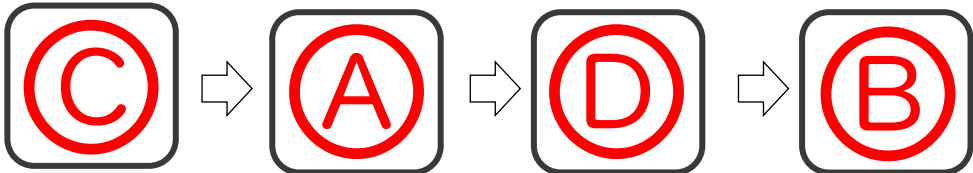
② アカウントが乗っ取られ
る



③ 身の覚えのないメール
が届く



④ フィッシングサイトに
IDとパスワードを入力する



2 サイバー犯罪に関する問題です。

☐の説明内容が指していることを ☐ から
選び、線でつなぎましょう。(1問5点:20点)

勝手にメールやメッセージ
を大量に送り付ける行為。

キーロガー

コンピュータやスマートフォ
ンに被害をもたらす、悪意
のあるソフトウェア。

スパム

キーボードからの入力を記
録するソフトウェア。

バックドア

コンピュータへ不正にアクセ
スするための裏口のこと。

マルウェア

3 次の説明文を読み、正しいものには○、間違っ
ているものには×をつけましょう。(1問5点:20点)

① コンピュータの専門家であれば、一目
見ただけで偽サイトを見破ることができる。 (×)

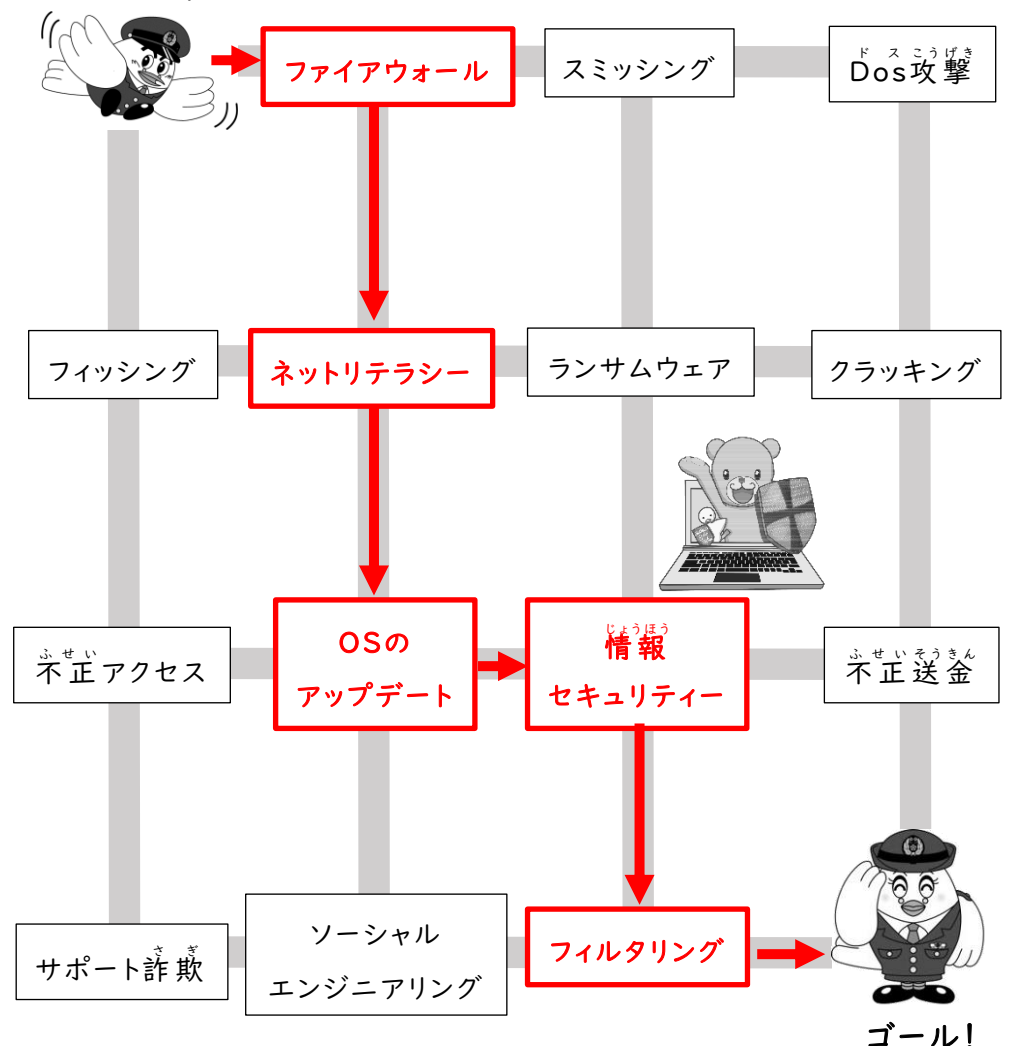
② フィッシングの被害は、最初にメールが
送られてくることが多いが、電話から始ま
ることもある。 (○)

③ コンピュータウイルスは、アプリをダウン
ロードした時やメール等書かれたURL
に接続した時など色々な場面で感染する
可能性がある。 (○)

④ ホワイトハッカーは、サイバー犯罪から
システムや情報を守る専門家である。 (○)

4 サイバー犯罪に関する問題です。
サイバー犯罪のキーワードを通らずにゴール
まで線を引きましょう。(40点)

スタート!





ネット犯罪から身を守る

サイバー犯罪



なまえ

年 組 番

点

5 下はサイバー犯罪対策のキーワードです。
□の説明文が横にある□のキーワード
と合っているものをすべて選びましょう。
(1問5点:20点)

ア

コンピュータウイルスなどの
不正な侵入を防ぐことがで
きるシステム。

ファイアウォール

イ

OSやソフトウェアのプログ
ラムを更新すること。

サンドボックス

プログラム等の安全性を
確認するための仮想環境。

答え:アップデート

ウ

子ども達が安心して安全
にインターネットを利用する
手助けをするサービス。

フィルタリング

エ

インターネットを安全に正し
く使うための知識や能力。

ネットリテラシー

答え

ア ウ エ

6 下の子ども達はインターネットを安全に使う
ためには、どうしたら良いか考えています。
良くない考えに×をつけて、消しましょう。
また、この他に気を付けることを□に書い
て、教えてあげましょう。(30点)

ID、パスワード
を他の人に知られ
ないようにしよう

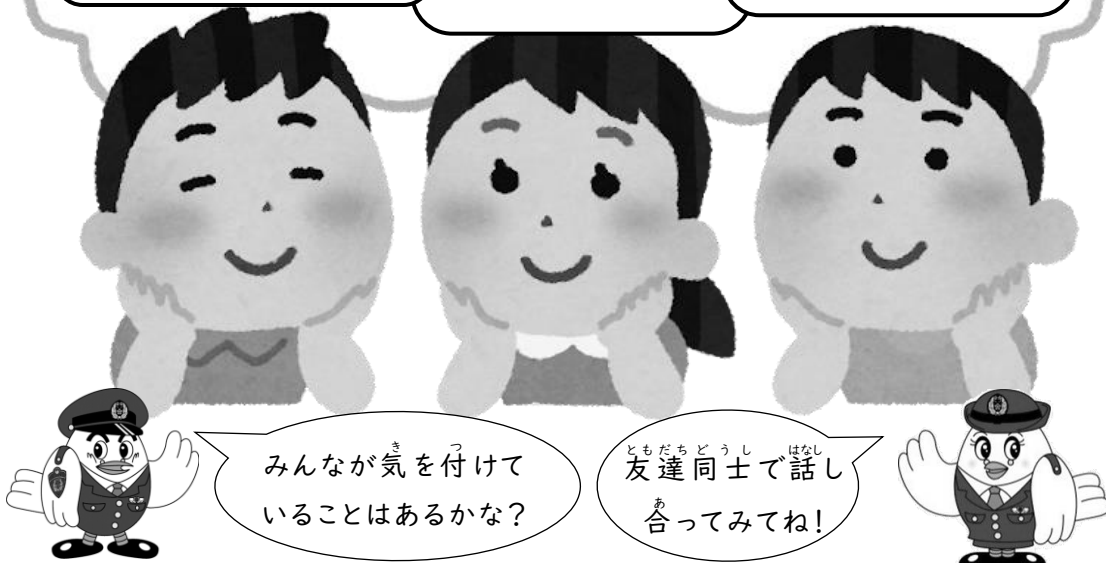
トラブルがあっても、
怒られから大人に
相談はやめておこう

フィルタリングを
設定してもらおう

知らない相手からの
メールは無視しよう

面倒くさいし、パ
スワードはいつも
同じでいいよね♪

ゲームやメール、
SNSで乱暴な
言い方でも大丈夫!



みんなが気を付けて
いることはあるかな?

友達同士で話し
合ってみてね!

※他にも気を付けること書きましょう※

例 ファイアウォールを設定してもらう
知らない電話番号からの電話は出ない

保護者の皆様へ

サイバー空間における技術の進歩は著しく、その利用は急拡大し、子どもから
高齢者まで幅広い世代が利用しています。

そのような中、新しいサービスや技術を悪用した犯罪が次々に出現するなど、
サイバー空間は常に新しい脅威にさらされています。

サイバー犯罪の中には、子ども達が、犯罪に利用されたり、被害者になってし
まうケースも多くあります。そのため、子ども達自身にもサイバー犯罪の危険から
身を守る力が必要となりますが、一朝一夕で身につくものではありません。

子ども達がトラブルに巻き込まれることなく、安全に安心してインターネットを
利用するためには、我々大人がインターネットを正しく理解し、子ども達を見守っ
ていくことが重要です。

ぜひ、この機会に「安全にインターネットを使うためにはどうしたら良いか」を
改めてお子様と話し合ってください、お子様の成長を踏まえた上、各ご家庭の
環境に合った「家族のルール」を考えてはいかがでしょうか。

家族で話し合ったことを書いてみよう

-
-
-



埼玉県警察
サイバー対策課
公式X

埼玉県警察
ホームページ

フォローを
お願いします!

